

循環器内科症例報告会について

演題 ①救急隊が搬送した循環器内科症例 ②ご紹介患者様の治療報告
日時 平成 28 年 7 月 20 日(水)19:30~21:00
会場 多摩北部医療センター 2 階大会議室
演者 ①東村山消防署 救急係長 石堂 志直
②多摩北部医療センター 循環器内科部長 村崎 理史
申込 当センターの地域医療連携室へご一報ください。



市民公開講座について

演題 家族・支援者が知る「自閉スペクトラム症」児のココロ
日時 平成 28 年 7 月 9 日(土)10:00~11:30
会場 多摩北部医療センター 2 階大会議室
演者 多摩北部医療センター 小児科医長 岩崎 博樹
申込 参加費無料。お子様連れ可能。申込不要。定員 50 名程度。

《C@RNA システムの WindowsXP 端末更新依頼について》

貴施設で WindowsXP 端末にて C@RNA システムをご利用の場合は、平成 28 年 7 月以降 WindowsXP 端末で使用ができなくなります。WindowsVista 以降の O/S を搭載した端末への更新をお願いいたします。

本件に対するお問い合わせは、以下へご連絡いただきますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

富士フィルムソフトウェア株式会社 C@RNA Connect お客様窓口
電話番号:045-476-8920 営業時間:月~金曜日の 9:00~18:00(祝日・年末年始を除く)

紹介・予約のご案内

患者さんのご紹介にあたっては「紹介状(診療情報提供書)」と「受診科のご予約」をお願いいたします。また、紹介状には受診科の明記をお願いいたします。初診時に紹介状が無い場合は、診療費の他に選定療養費として 1,338 円(税込)が加算されます。

予約センター

予約専用電話:042-396-3190-3511

予約受付時間:月~金曜日 9時~19時・土曜日 9時~12時
※お急ぎや受診予約希望や、受診に関してご相談等の場合は、地域医療連携室までご連絡ください。
(受付時間:月~金曜日 9時~17時)

各種検査予約

代表電話番号:042-396-3811

放射線

代表番号より下記へご連絡願います。(受付時間:月~金曜日 9時~17時)
CT・一般 X 線検査:内線 2236 MRI 検査:内線 2600
核医学検査:内線 2140 放射線治療:内線 2073・2169

内視鏡

予約センター又は地域医療連携室へご連絡の上、「内視鏡外来」のご予約をお願いいたします。なお、内視鏡外来は、紹介予約制とさせていただきます。



たまほく



ライフステージと糖尿病 ~更年期以降に何が変わる?~

内分泌・代謝内科 部長 藤田 寛子



「更年期」というライフステージを迎える 40-50 代は、高齢者に比べると注目度が低いものの、実は健康寿命を延ばす鍵となる重要な世代です。

更年期に生じる変化として女性におけるエストロゲン低下に伴う骨吸収亢進はよく知られていますが、心血管イベントのリスクが急に高まることも重要な注意点です。エストロゲンには血管内皮細胞機能改善や血管平滑筋の弛緩作用・増殖抑制作用、LDL-C 上昇抑制、内臓脂肪増加抑制など、多面的な抗動脈硬化作用があります。つまり閉経前の女性の血管はエストロゲンに守られているのですが、閉経により種々のリスクに急激にさらされることとなります。子育てを終え(あるいはひと段落して)やっと自分の時間ができ会食や旅行が自由にできるようになる時期に、骨粗鬆症を含めた生活習慣病のリスクが上昇し、糖尿病や脂質異常症・高血圧例が急増し、年余を経て CKD・心血管イベント・骨折へとつながって行くのです。男性では、男性ホルモンであるテストステロンが変換されエストロゲンが生成されます。エストロゲンを介してだけでなく、男性ホルモンが直接骨量の維持に関与し抗内臓肥満増大作用や血管拡張作用があることも知られています。男性の更年期は緩徐に進行するものの、やはり骨密度低下や動脈硬化促進が起こります。

これらに加え男女ともに加齢による成長ホルモンの低下が、日々の活動性低下やメタボ進行へ影響します。さらに高齢になると活動量や筋肉量減少から糖尿病をはじめとする生活習慣病をより発症しやすくなり、もとより糖尿病等がある場合はしばしば悪化します。

また、糖尿病合併症進行に関係する終末糖化産物(advanced glycation end products: AGEs)の生成は加齢により増加するため、糖尿病コントロール不良例では、加齢に伴い合併症・動脈硬化進行がより加速します。糖尿病患者の骨折リスク増大の原因といわれる骨質不良にも AGEs が関係します。

従って、更年期以降は、AGEs を増加させない良好な血糖コントロールが益々必要になるだけでなく、AGEs が少なく、EPA や Ca などを多く含む食品や、腸内細菌叢によって女性ホルモン様作用の強いエクオールに変換が期待できる大豆イソフラボンなど、更年期以降の体の変化を補う食品の選択が重要です。また、インスリン抵抗性を改善し骨密度や基礎代謝低下を防ぐため普段の運動も大切です。多忙な 40-50 代は自分の体への関心が薄く通院がままならないことも多いのですが、可能な限り適切な情報提供と生活指導を行いたいものです。



放射線科おもてなし ～使いやすさ 安全性 多機能満載の新CT～

放射線科 医長 中田 桂

青葉が色深く、たまほくの木陰が心地よい季節となりました。

当院の診断および放射線治療用CTが一新され、放射線科一同“朝顔の蔓のごとく”向上のため日々精進が深まっている今日この頃です。今回は、診断用CTの情報を皆様にお伝えします。

何をおいても当院や地域の先生方にお役に立てるよう、受ける方への安全性と安心を得ながら多くの情報を得られる観点から、院長はじめ当院スタッフのご理解ご協力のもと今回128列Dual Source(2管球)CT導入の運びとなりました。

特徴は大きく2つ、驚異的な撮影スピードの短縮と、管電圧の切り替えができることです。

いくつかの制限はありますが、救急での呼吸止め困難例や小児などの静止不可能な状況下でも比較的良好な画質で瞬時に撮影できます。胸部では1秒以下胸から骨盤まで2.5秒です。また、心臓CTが心拍数に神経質にならず利用できるようになります。

2つの管電圧を同時に用いて撮影し解析する手法(Dual energyイメージング)により以下のような新たな情報提供ができるようになります。頭頸部などの動静脈分離/高度の石灰化をもつ動脈内腔の評価(PADや透析患者など)/肺や心臓、肝臓などの還流血液量の可視化(コードマップ)/靱帯描出の試み/腎結石の組成評価など…。

低電圧撮影ではコントラストが上昇するため、造影剤量の減量ができ腎機能低下症例での安全性の向上が期待される事も朗報です。

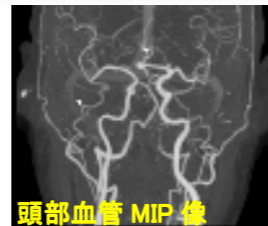
この他まだまだ未知な使用法の可能性の広がりが期待されています。要望ありましたらお知らせください。

管球2つで被ばく量増加?と心配に思われるかも知れませんが、体格に適した線量の自動設定はもちろん逐次近似法を応用した被ばく低減技術(SAFIRE)を搭載しています。女性や小児、同部位複数曝射例に配慮します。また、今までのCT装置を継承しており、過去との画像比較も可能であり、診療に差支えありません。

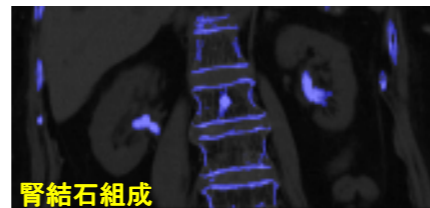
画像診断はあくまでも補助的道具に過ぎず、身体所見や症状、経過と合わせ見極めていく事がとても大切です。ゆえに画質優先や検査による利益よりも不利益が上回ってはならないと考え、その時々での最善の情報をお届けするという使命で一同取り組んでいます。検査を受けていただく方、使っていただく先生方の満足度を優先し、これからもおもてなしの心で対応しますので、遠慮なくご依頼ご相談ください。なお心臓CTに関しては準備が整いましたら、改めて皆様にご連絡申し上げます。



siemens 社 128 列
SOMATOM Definition Flash



頭部血管 MIP 像



腎結石組成



肺血流コードマップ



心 Angio View

《各種検査予約方法》

代表番号(042-396-3811)より下記へご連絡願います。

検査名	内線	受付時間
CT・X線・骨密度測定	2236	月～金曜日 9時～17時
MRI	2600	
核医学	2240	



小児科外来が リニューアルされました!

小児科 部長 小保内 俊雅



平素より「たまほく」の小児科診療をご支援いただきありがとうございます。

当科がフルオープンしてから7年が経過しました。当初は4人の専従による小さな組織から始めましたが、今や研修医3人を含め12名の大所帯にまで発展してきました。研修を修了した2名がスタッフとして残留してくれました。今まで外来診療は非常勤医師の支えを頼りに展開されていましたが、多くの部門を独自スタッフで賄えるまでになりました。

そこで、外来の診療科目をリニューアルすることといたしました。今迄の専門外来を中心とした体制を維持しながら、専門外来に分類し難い症例や専門外来前に緊急に医療的トリアージの必要性がある症例を診療する小児一般外来を、毎週月・水・金曜日の午前中に開設しました。まだ紹介の基準が浸透していないということもあり受診患者数はそれほどではありませんが、専門外来受診前に血液検査が実施されたり、脳波やMRIの検査予定が組まれるなど、診療の迅速化と待ち時間の短縮が認められています。現在の小児科外来は、専門外来と緊急性のある救急外来、緊急ではないが何か困った症例をトリアージする小児一般外来の3本の矢を整備いたしました。受診し易い外来となるように今後も改善していく所存です。

《小児一般外来日》

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	●		●		●
午後					



新規採用医師のご紹介

平成28年4月より新規採用となりました医師を数ヶ月に分けて、紹介させていただきます。



外科医員：河合 陽介(かわい ようすけ)

卒業大学：日本医科大学 平成23年卒業

専門分野：消化器外科、内視鏡

ひとこと：公益財団法人 東京都保健医療公社 豊島病院からやってまいりました

河合陽介です。救急疾患の受け入れと、迅速な診断・治療をモットーに頑張っていきたいと考えております。最良の結果を得られるように、精一杯善処してまいりますので、宜しくお願いいたします。



整形外科医員：鈴木 聡(すずき そう)

卒業大学：福島県立医科大学 平成23年卒業

専門分野：一般外傷

ひとこと：はじめまして。多摩北部医療センター整形外科の鈴木聡(そう)と申します。

今年度で医師6年目、整形外科4年目になりました。昨年度は長野県の佐久総合病院佐久医療センターで三次救急病院で外傷治療をしていました。一般外傷、膝関節、肩関節の勉強をしております。症例がございましたら紹介のほどよろしくお願いたします。

